

平成 26 年度

滋賀県臨床検査技師会  
事業計画



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

目次

- はじめに (平成 26 年度事業方針)
- I. 総務部
- II. 事業部
- III. 渉外部
- IV. 厚生部
- V. 生涯教育研修部
- VI. 組織部
- VII. 公報部
- VIII. 学術部
- 平成 26 年度予算

## 平成 26 年度事業計画

### I. 総務部

1. 平成 26 年度総会 開催  
日時：平成 26 年度 6 月開催予定  
場所：草津市立まちづくりセンター
2. 創立 60 周年法人設立 30 周年記念式典の開催  
日時：平成 26 年 11 月 22 日（土）9：30～14：00  
場所：琵琶湖ホテル 3F 瑠璃の間
3. 理事会 毎月 1 回開催（第 1 木曜日予定）
4. 常務理事会（必要に応じて開催）
5. 滋臨技会議室の管理運営  
役員会・各種部会に呼掛け、利用率向上に働きかける。
6. 県内コメディカル、関連団体との連帯を強化する。

### II. 事業部

1. 各部門別事業計画
  - 1) 生化学部会  
施設間差の是正及び正確性・精密性の追求を目的として実施する。  
実施項目は、AST・ALT・LD・CK・ALP・ $\gamma$ -GT・AMY・GLU・CRE・TG・T-CHO・HDL-C・LDL-C・HbA1c の 14 項目である。希望施設には、日臨技精度保障認定施設申請に必要な項目を追加する。試料は、プール血清、市販コントロール、専用コントロールを用いる。各項目別に評価を行い、結果が不適切な施設については追試サーベイを実施する。
  - 2) 血液部会  
血算、凝固検査ともに生試料を用いて、機器間差や試薬間差の把握・是正を目的とする。実施項目は、CBC(WBC、RBC、Hb、Hct、Plt)と凝固検査(PT、APTT、FIB)、血液像とする。血液像は正常細胞及び幼若細胞等の鑑別について、施設間差の把握・是正を目的として、写真を配布してサーベイを行なう。  
評価は、CBC(WBC、RBC、Hb、Hct、Plt)に加え白血球自動分類による Neutro と lymph)、凝固(PT、APTT、FIB)、血液像とする。
  - 3) 血清部会  
昨年度に引き続き、各項目の測定原理、測定条件等を適正に測定できているかを確認し、施設間差のさらなる収束化を目的とする。  
実施項目は、CRP、免疫グロブリン(IgG、IgA、IgM)、感染症(HBs 抗原・HCV 抗体・TP 抗体)の 7 項目とする。
  - 4) 輸血部会  
各施設において、血液型、交差適合試験及び試験管法による凝集反応の判定が正確にできるよう、日臨技の標準法に基づいた基本操作を浸透させること、日常よく遭遇する症例をドライスタディー形式で実施し、不規則抗体の消去法、適切な適合血の選択及び臨床への報告方法等についても修得させることを目的とする。  
また、一定の評価に達しない施設においては、事後指導を行う予定である。
  - 5) 一般部会  
便潜血検査 4 濃度、尿定性検査 2 項目の 2 濃度、また、フォトサーベイ 5 間を実施する。
  - 6) 細胞部会  
平成 26 年度も泌尿器系疾患についてのフォトサーベイを実施する。基本的な症例からやや困難な症例について、細胞の見方や考え方、所見の記載について学んでもらう事を目的とする。  
実施方法は、症例問題を HTML ファイルで作成、Web 上で公開する。原則として解答は入力済みのエクセルファイルをメールで返却してもらい、実際のスライドガラスを用いた検鏡会を開催する。
  - 7) 病理部会  
パラフィンブロックを各施設に配布し、薄切から染色までの工程を行う。

染色項目は、毎年実施している HE 染色と特殊染色(グロコット染色)を行う予定である。

8) 微生物部会

グラム染色、培養同定検査および薬剤感受性検査について精度管理を行う。

試料は、模擬検体を 4 検体程度作製する。検査過程と結果を詳細に報告していただき評価を行う。

9) 生理部会

平成 16 年度から心・頸動脈エコー検査のスキルチェック方式による精度管理を導入した。各参加者の問題となる項目は年々減少し、一定の成果をあげつつある。

平成 25 年度は、大阪府臨床検査技師会で推奨しているエコー検査法を県内各施設に提示し、検査方法の標準化を示した。

今年度は、標準化した検査方法に則り、心・頸動脈エコー検査のスキルチェックを実施する。また、検査終了後に各参加者への指導の充実も図る。

2. 精度管理部会代表者会議：平成 26 年 4 月と 11 月と平成 27 年 1 月の 3 回予定

3. 各部会精度管理報告会

4. 各部門別臨床検査精度管理報告会：平成 27 年 3 月予定

精度管理委員名簿

精度管理委員

委員長	山出 忠彦	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	(未定)	
委員	(未定)	
委員	(未定)	
生化学部会委員	代表 三上 孝	大津赤十字病院
委員	椿野 悦子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	谷 和也	株式会社 メディック
委員	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
委員	奥井 幸三	公立甲賀病院
委員	赤井 充	甲南病院
委員	松田 哲明	大津赤十字病院
委員	白川 綾香	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	桐山 智絵	日野記念病院
血液部会委員	代表 黒川 龍美	公立甲賀病院
委員	梅村 茂人	滋賀県立成人病センター
委員	谷元 久美子	大津赤十字病院
委員	杉野 哲也	近畿予防医学研究所
委員	吉井 三幸	滋賀医科大学医学部附属病院
血清部会委員	代表 瀧井 さち子	大津市民病院
委員	市田 貞子	守山市民病院
委員	大濱 真伸	大津赤十字病院
委員	松川 裕一	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	馬場 美幸	彦根市立病院
輸血部会委員	代表 山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	東 泉	草津総合病院
委員	西村 好博	彦根市立病院
委員	山中 博之	近江八幡市立総合医療センター
委員	笠井 晴生	市立長浜病院
委員	黒木 絵莉	滋賀県立成人病センター
一般部会委員	代表 中村 貞嗣	公立甲賀病院
委員	古谷 信輔	市立高島病院

	委員	吉田 幸二	滋賀県立成人病センター
	委員	佐伯 仁志	東近江総合医療センター
	委員	畑中 英子	地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	藪 真奈美	公立甲賀病院
細胞部会委員	代表	吉田 章子	地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	今村 真治	大津赤十字病院
	委員	宮平 良満	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	籠谷 亜希子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	田口 一也	大津市民病院
病理部会委員	代表	北川 勇一	近江八幡市立総合医療センター
	委員	植田 正己	済生会滋賀県病院
	委員	大森 康旨	大津赤十字病院
	委員	水上 利嗣	株式会社 メディック
	委員	土肥 誠	滋賀県立成人病センター
微生物部会委員	代表	長谷川 健二	済生会滋賀県病院
	委員	清水 馨	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	西中 和子	長浜赤十字病院
	委員	福本 知代子	公立甲賀病院
		馬場 康次	彦根市立病院
	委員	近澤 秀巳	近江八幡市立総合医療センター
生理部会委員	代表	山藤 隆晃	大津市民病院
	委員	畑 久勝	済生会滋賀県病院
	委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	駒井 和	済生会滋賀県病院
	委員	金子 裕山	大津市民病院
	委員	駒井 貴美子	地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	黒川 陽子	彦根市立病院

### Ⅲ. 渉外部

#### 1. 自治体の健康フェスティバル（まつり）への参加

公益法人として、広く県民の皆様にも、衛生思想の普及及び健康保持の啓蒙と併せ、臨床検査の内容と役割を理解していただくために、各自治体の健康フェスティバル（まつり）の実行委員として参画すると共に、健康フェスティバルに参加、出展する。

参加、出展に際しては、技師会のパネル、パンフレット、リーフレット等を配布して臨床検査技師の業務や当技師会の事業等を広く県民に理解していただくことを目的とする。

##### 1) 第一地区・・・東近江市及び長浜市健康フェスティバルへの参加

日時：平成 26 年 5 月頃（長浜市）

日時：平成 26 年 10 月頃（東近江市）

##### 2) 第二地区・・・湖南市東海道石部宿まつり（健康まつり）への参加

日時：平成 26 年 10 月 18 日（土）頃

##### 3) 第三地区・・・大津市健康フェスティバルへの参加

日時：平成 26 年 10 月 19 日（日）

他の市町（草津市、守山市、野洲市、近江八幡市、高島市など）で、健康フェスティバル（まつり）の開催の有無を確認し、開催される場合は参加する。

#### 2. 医療関係の企業への賛助会員への加入の推進を図る。

#### 3. 医療関係の企業への会誌（滋臨技だより）の広告のお願い

#### 4. 医療関係企業への滋賀県医学検査学会の学会賛助並びに講演集（滋賀医学検査）の広告のお願い

#### 5. 他医療団体との交流を図る

### Ⅳ. 厚生部

会員各位が技師会活動に対する理解を深めるため、また会員の技師会活動への積極的な参画と会員相互の交流を図るために厚生事業を実施する。また、会員の福利厚生の実施を図っていく。

#### 1. レクリエーション

- 1) 琵琶湖ヨット体験  
日時：平成 26 年 7 月 27 日  
場所：琵琶湖、唐崎周辺
- 2) 秋の味覚狩り  
日時：平成 26 年 10 月 26 日  
場所：マキノ高原周辺
- 3) ゴルフ体験  
日時：平成 27 年 3 月中旬頃  
場所：長浜周辺

2. 会員の慶弔時の電報などの送付

3. 会員加入の保険の管理

4. 求職者情報の管理

#### V. 生涯教育研修部

医療に係る技師として、必要な知識が取得できる研修会を企画し、他職種との交流を図る機会とする。

県民の皆様へ、健康や臨床検査を理解していただくために、公開講座を開催する。

##### 1. 生涯教育委員会の開催

- 1) 平成 26 年 6 月 21 日（土）
- 2) 平成 26 年 7 月未定
- 3) 平成 26 年 10 月（未定）

##### 2. 研修会・講演会活動

- 1) 論文の書き方  
日時：H26 年 6 月 21 日（土）（予定）  
場所：草津市立まちづくりセンター（予定）  
講師：未定  
対象：医療従事者
- 2) 第 1 回公開講座「肺の病気について」（仮）  
日時：H26 年 7 月 26 日（土）（予定）  
場所：ピアザ淡海  
講師：戸田 先生（大津市民病院 副院長）  
対象：一般県民、技師会員
- 3) 第 2 回公開講座「健診検査データの見方 パート 2」  
日時：H26 年 11 月 30 日（日）（予定）  
場所：イオンモール草津（予定）  
内容：検査展  
対象：一般県民、技師会員
- 4) 医学英会話～実践編～  
日時：H27 年 1 月 31 日（土）  
会場：草津市立まちづくりセンター（予定）  
講師：中村 元則氏  
対象：医療従事者

#### VI. 組織部

##### 1. 平成 26 年度会員名簿発行

平成 26 年 9 月 1 日付で編集発行予定

## 2. 新入会員研修会開催

新入会員の技師会に対する理解を深める研修会を開催する。また会員と役員との交流を通じて技師会活動、生涯教育、学術活動等に積極的な参画を促す。

日時：平成 26 年 7 月下旬予定

場所：草津まちづくりセンター

## 3. 施設代表者会議（臨床検査技師長・責任者会議）

技師会活動の話題、問題点、地区の問題等を討議する機会を持つ共に、会員間の交流、情報交換を促す。

日時：平成 27 年 3 月頃予定

場所：草津まちづくりセンター

## 4. 地区支部長会・地区委員会の開催

技師会の問題、各地区の問題、各地区でも行事の参加等を討議し会員間の交流、情報交換をする。

## 5. 表彰に関すること

各種の表彰を積極的に推進する。

## 6. 未加入技師への入会促進

組織強化の観点より、未加入技師の所属施設長から積極的に勧誘する。

1) 組織率の調査を実施

2) 施設代表者会へ「未加入技師への勧誘」を提案する。

## Ⅶ. 公報部

### 1. 会誌「滋臨技だより」の発行（年 5 回発行）

- ・講演会・研修会等の報告の掲載
- ・行事報告の掲載
- ・会員からの投稿・寄稿の掲載
- ・行事・研修会等の予定の掲載
- ・理事会報告・会員動向等の掲載

### 2. 研修会予定表」の発行（年 4 回発行）

- ・予定表による研修会、事業等の案内

### 3. ホームページによる公報活動

- 1) 研修会、事業等の案内
- 2) 学会情報案内
- 3) 会誌「滋臨技だより」の公開
- 4) 求人情報の掲載
- 5) 新着情報の掲載
- 6) 研修会案内メールの発信

### 4. ホームページ委員会の開催

## Ⅶ. 学術部

検査研究部門を新たに見直し、コンパクト化・効率化を行う。これにより、専門的な検査技師の育成を目指すとともに、昨今の厳しい医療情勢の中にあっても多様化したニーズに対応できるように基本的な知識からより専門的な知識を習得できるような学会やさまざまな研修会を行う。

1. 滋賀県医学検査学会 平成 27 年 3 月上旬

2. 医学検査編集委員会会議 平成 26 年 11 月

3. 学術論文雑誌「滋賀医学検査」発刊 平成 27 年 3 月上旬

### 4. 検査研究部門会議

1) 平成 26 年 4 月下旬 第 1 回会議

2) 平成 26 年 10 月下旬 第 2 回会議

3) 平成27年3月上旬 第3回会議

5. 検査研究部門活動 下記に記載

**臨床血液部門**

①方針・目的

各会員の要望に応じた知見に関する勉強会や症例検討会を行い、血液検査に関する知識向上を方針とし、会員同士の情報交換の場を提供することを目的とする

②事業内容（月日、会場、研修会内容）

- 1) 平成26年6月14日（土） 14:00～16:30  
草津まちづくりセンター 「玄人から学ぶ血液検査 形態検査編」  
講師：藤巻 慎一 先生
- 2) 平成26年10月4日（土） 14:00～16:00  
草津まちづくりセンター 「玄人から学ぶ血液検査 凝固検査編」  
講師：高宮 脩 先生
- 3) 平成26年11月16日（土） 10:00～16:30  
長浜バイオ大学 「顕検実習 -末梢血標本 -」  
講師：血液検査分野委員
- 4) 平成27年2月19日（木） 18:30～20:00  
草津まちづくりセンター  
「クロスミキシングテストをとりまく現状 ～後天性血友病Aをふまえて～」  
講師：(株)積水メディカル 金田 幸枝 先生

以上4事業のうち2回を日臨技推進事業とする

③委員

部門長	田邊 正喜	彦根市立病院
副部門長	奥野 広子	滋賀医科大学医学部附属病院
会計	廣部 和美	草津総合病院
委員	田中 知代	近江八幡市立総合医療センター
委員	梅村 茂人	滋賀県立成人病センター
委員	橋本 里美	市立長浜病院
委員	橋口 篤	大津赤十字病院

**臨床生理部門**

①方針・目的

各検査に必要な知識の修得と技術の向上をはかる。

②事業内容 予定（日程、場所の変更あり）

- 1) 平成26年6月7日（土）  
内容：心電図検査1  
講師：八尾 武憲 先生（情報通信医学研究所、フリーランス不整脈専門医）  
場所：草津総合病院  
日臨技推進行事：有
- 2) 平成26年7月5日（土）  
内容：超音波検査  
講師：金子 裕 先生（大津市民病院 臨床検査部）  
畑 久勝 先生（済生会滋賀県病院 臨床検査科）  
場所：草津総合病院
- 3) 平成26年9月6日（土）  
内容：血圧脈波検査  
講師：オムロンヘルスケア株式会社  
場所：滋賀医科大学医学部附属病院

- 4) 平成 26 年 10 月 4 日 (土)  
 内容：心電図 2  
 講師：山崎 正之 先生(済生会中津病院 検査技術科)  
 場所：滋賀医科大学医学部附属病院
- 5) 平成 26 年 11 月 1 日 (土)  
 内容：超音波検査 (乳腺・甲状腺)  
 講師：藤岡 一也 先生 (大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部)  
 場所：草津総合病院
- 6) 平成 26 年 12 月 6 日 (土)  
 内容：脳波検査  
 講師：日本光電 検査ソリューション部脳神経担当  
 場所：草津総合病院

以上残り 5 事業のうち 1 回を日臨技推進事業とする

### ③委員

部門長	奥 真奈美	草津総合病院
副部門長	石垣 多佳子	滋賀医科大学医学部附属病院
会計	駒井 貴美子	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	金子 裕	大津市民病院
委員	畑 久勝	済生会滋賀県病院
委員	増田 智子	彦根市立病院
委員	中島 辰也	草津総合病院

## 臨床化学部門

### ①方針・目的

基礎知識・検査力の向上を目指し、臨床の場で活躍できる臨床検査技師の育成を目的とする。

### ②事業内容

- 1) 平成 26 年 5 月 17 日 (土) 14:00～  
 「HbA1c 検査法について」  
 講師：協和メデックス  
 会場：草津まちづくりセンター
- 2) 平成 26 年 7 月 5 日 (土) 14:00～  
 「臨床化学分析の基礎」  
 講師：分野委員  
 会場：草津まちづくりセンター
- 3) 平成 26 年 10 月 25 日 (土) 14:00～  
 「緊急検査について」  
 講師：分野委員  
 会場：ホテルテトラ大津  
 日臨技推進事業
- 4) 平成 27 年 1 月 30 日 (土) 14:00～  
 「水の代謝～電解質の読み方～」  
 講師：分野委員  
 会場：草津まちづくりセンター

以上 4 事業のうち 2 回を日臨技推進事業とする

### ③委員

部門長	元中 秀行	近江八幡市立総合医療センター
副部門長	奥井 幸三	公立 甲賀病院



会計	田淵 幹章	近江八幡市立総合医療センター
委員	三上 孝	大津赤十字病院
委員	湯本 浩史	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	谷 和也	株式会社メディック
委員	山出 忠彦	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	谷口 昇	大津赤十字病院

## 臨床一般部門

### ①方針・目的

滋賀県内の臨床一般検査領域の知識・技術の向上及び、新しい知見を提供できる研修会開催を実施する。

### ②事業内容（月日、会場、研修会内容）

#### (1) 平成 26 年 7 月 5 日（土）

演題：一般検査基礎研修会①

1. 日当直でも怖くない！尿試験紙 編
2. 日当直でも怖くない！尿沈渣 編

講師：1. アークレイマーケティング株式会社 学術部  
2. 国立病院機構東近江総合医療センター 佐伯 仁志

場所：草津市立まちづくりセンター

#### (2) 平成 26 年 8 月 2 日（土）

演題：一般検査基礎研修会②

1. 日当直でも使える！血球計数機（体液モード）の基礎
2. 日当直でも怖くない！髄液検査 編

講師：1. シスメックス株式会社 学術部  
2. 国立病院機構東近江総合医療センター 佐伯 仁志

場所：草津市立まちづくりセンター

#### (3) 平成 26 年 10 月 11 日（土）

演題：尿沈渣 基本を押さえよう！

講師：国立病院機構東近江総合医療センター 佐伯 仁志

場所：草津市立まちづくりセンター

#### (4) 平成 26 年 11 月 16 日（土）

演題：1. P/C 比、A/C 比の試験紙性能と解釈について —CKDガイドライン 2012 を交えて—  
2. 尿沈渣の講演

講師：1. 栄研化学株式会社 マーケティング部  
2. 厚生連廣島総合病院 山下 美香 技師

場所：草津市立まちづくりセンター

#### (5) 平成 26 年 2 月 18 日（土）

演題：穿刺液検査について

講師：国立病院機構東近江総合医療センター 佐伯 仁志

場所：草津市立まちづくりセンター

以上 5 事業のうち 2 回を日臨技推進事業とする

### ③ 委員

部門長	佐伯 仁志	国立病院機構東近江総合医療センター
副部門長	藪真 奈美	公立甲賀病院
会計	古谷 信輔	公立高島総合病院
委員	吉田 幸二	県立成人病センター
委員	中村 貞嗣	公立甲賀病院
委員	畑中 英子	地域医療機能推進機構滋賀病院
委員	新井 未来	済生会滋賀県病院

### 病理細胞部門

#### ①方針・目的

病理・細胞診検査業務に必要な知識と標本作製技術の向上。

#### ②事業内容

- 1) 平成 26 年 5 月 10 日 (土)「画像の見方を学ぶ (1 回目)」  
講師：放射線科医 場所：長浜赤十字病院
- 2) 平成 26 年 6 月 21 日 (土)「画像の見方を学ぶ (2 回目)」  
講師：放射線科医 場所：長浜赤十字病院
- 3) 平成 26 年 10 月 25 日 (土)「標本検討会 (検査技師から見た病理・細胞診標本の評価)」  
講師：北川勇一技師 (近江八幡市立総合医療センター)、田ロー也技師 (大津市民病院)  
場所：滋賀医科大学医学部附属病院
- 4) 平成 26 年 12 月 6 日 (土)「いまさら聞けない薄切と特殊染色の基礎」  
講師：フェザー安全剃刀株式会社 学術担当者  
野村淳氏 (メルク株式会社メルクミリポア事業本部ラボエッセンシャルズ事業部)  
場所：滋賀県立男女共同参画センター G-NET しが 2F 研修室
- 5) 平成 27 年 1 月 24 日 (土)「口腔細胞診について」  
講師：口腔病理医 場所：大津市民病院 9F 大会議室

以上 5 事業のうち 3 回を日臨技推進事業とする

#### ③委員

部 門 長	西野 俊博	済生会滋賀県病院
副部門長	山内 盛正	長浜赤十字病院
会 計	竹内 明子	市立長浜病院
委 員	澤 彩子	大津市民病院
	小栗 大助	大津赤十字病院検査部
	岩本 望	滋賀医科大学医学部附属病院
	菅井 祝	大津赤十字病院病理部
	豊川 純史	彦根市立病院

### 臨床免疫血清部門

#### ①方針・目的

臨床検査技師等の免疫検査業務に関する知識の向上と相互交流を目的とする。

#### ②事業内容 (場所はすべて草津まちづくりセンター)

- 1) 内容 微量ピペットの正しい使い方 医療従事者向け  
日時：6 月 28 日 (土) 15:00～17:00  
講師：(エッペンドルフ学術講師)
- 2) 内容 大阪医科大学附属病院における de novo 対策について (医療従事者向け)  
日時：8 月 2 日 (土) 15:00～17:00  
講師：山本 憲司 先生 (大阪大学附属病院 中央検査部)
- 3) 症例検討会 (臨床検査技師向け)  
日時：11 月 7 日 (金) 19:00～21:00  
講師：免疫部門長並び委員

以上 3 事業のうち 1 回を日臨技推進事業とする

#### ③委員

部門長	松川 裕一	地域医療機能推進機構滋賀病院
副部門長	大濱 真伸	大津赤十字病院
会計	馬場 美幸	彦根市立病院

委員	池田 俊彦	国立病院機構京都医療センター
委員	國本 久美子	BML
委員	栗村 浩二	大津市民病院
委員	吉岡 隆一	大津赤十字病院
委員	廣田 留衣	草津総合病院
委員	中村 美香	近江八幡市立総合医療センター

## 輸血細胞治療部門

### ①方針・目的

輸血検査の基礎的な講習会や初級レベルの実技講習会を開催する。また、滋賀県下の施設で安全な輸血医療が行われるために、輸血療法に関する学術講演会や症例検討会を開催するほか、他職種を交えての公開講座も開催する。

### ②事業内容

- (1) 平成 26 年 5 月 25 日 (日) 「輸血検査基礎講習会」  
講師：輸血分野委員 場所：大津市民病院 大会議室
- (2) 平成 26 年 6 月 29 日 (日) 「輸血検査初級実技講習会」  
講師：輸血分野委員 場所：長浜バイオ大学 実験室
- (3) 平成 26 年 11 月 6 日 (木) 「学術講演会」  
講師：(株) カイノス学術担当者 場所：草津市立市民交流センター
- (4) 平成 26 年 12 月 6 日 (土) 「症例検討会」  
講師：輸血分野委員 場所：草津市立市民交流センター
- (5) 平成 27 年 2 月 21 日 (土) 「公開シンポジウム」  
講師：認定輸血検査技師および輸血認定医（または認定輸血看護師）  
場所：草津まちづくりセンター

以上 5 事業のうち 3 回を日臨技推進事業とする

### ③委員

部門長	吉田 正明	地域医療機能推進機構滋賀病院
副部門長	山中 博之	近江八幡市立総合医療センター
会計	清水 陽子	日野記念病院
	山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
	小川 久美子	長浜赤十字病院
	村島 智	草津総合病院
	松井 まり子	大津市民病院
	茂籠 弘子	滋賀医科大学医学部附属病院

## 臨床微生物部門

### ①方針・目的

微生物検査の基礎的知識の習得と技術の向上をめざす。

### ②事業内容

- 1) 平成 26 年 6 月 19 日 (木)  
内容：CLSI の変更点  
講師：栄研化学株式会社 学術  
場所：草津市立まちづくりセンター
- 2) 平成 26 年 7 月 31 日 (木)  
内容：グラム染色について  
講師：県内講師  
場所：草津市立まちづくりセンター
- 3) 平成 26 年 9 月 25 日 (木)  
内容：結核講習会

- 講師：他県講師  
 場所：草津市立まちづくりセンター
- 4) 平成 26 年 11 月 29 日（土）  
 内容：ICT について  
 講師：他県講師  
 場所：草津市立まちづくりセンター  
 チーム医療と連携

以上 4 事業のうち 2 回を日臨技推進事業とする

委員構成（微生物）

部門長	近澤 秀己	近江八幡市立総合医療センター
副部門長	中野 博之	大津市民病院
会計	三島 賀美	大津市民病院
委員	福本 知代子	公立甲賀病院
委員	呉竹 めぐみ	市立長浜病院
委員	長谷川 智美	彦根市立病院

検体総合管理部門

①方針・目的

「顔の見える臨床検査技師」を目指し、チーム医療に貢献できる検査技師を育成する。また多職種連携を図るため、様々な職種の方との情報交換の場を提供することを目的とする。

②事業内容

- 平成 26 年 6 月 21 日  
 内容：コミュニケーション能力の必要性  
 講師：株式会社創晶應心 取締役・産業カウンセラー 根岸 和政先生  
 場所：草津市立まちづくりセンター  
 日臨技推進行事に申請予定
- 平成 26 年 9 月（調整中）  
 内容：一次救命処置（BLS）を学ぶ  
 講師：済生会滋賀県病院 循環器内科 倉田 博之先生  
 済生会滋賀県病院 画像診断科 枚田 敏幸先生  
 場所：済生会滋賀県病院
- 平成 26 年 11 月（調整中）  
 内容：ICT～実践のポイント～  
 講師：京都府立医科大学附属病院 臨床検査部 小森 敏明先生  
 場所：草津市立まちづくりセンター  
 臨床微生物分野との合同研修会
- 平成 26 年 12 月 5 日  
 内容：見直そう精度管理のあり方  
 講師：調整中  
 場所：草津市立まちづくりセンター
- 平成 27 年 2 月 21 日  
 内容：一般公開講座 テーマ「高血圧」（調理実習あり）  
 講師：腎臓内科医師（打診中）、管理栄養士、（打診中）、分野委員  
 場所：県内クッキングスクール（調整中）  
 日臨技推進行事に申請予定

以上残り 3 事業のうち 1 回を日臨技推進事業とする

委員

部門長	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
副部門長	椿野 悦子	滋賀医科大学医学部附属病院
会計	赤井 充	甲南病院
委員	奥井 幸三	甲賀病院
	山出 忠彦	地域医療機能推進機構滋賀病院
	室井 千香子	滋賀県立成人病センター
	原田 あゆみ	滋賀医科大学医学部附属病院
	古川 玲奈	滋賀医科大学医学部附属病院
	西村 直雅	大津赤十字病院

## 遺伝子・染色体検査部門

### ①方針・目的

従来は研究目的が大半であった遺伝子解析（検査）は、近年その精度が向上し対象疾病や検査目的が拡大しており、これらの成果は診療報酬への反映にて実証されている。それに伴い、保険診療での遺伝子検査が一部の医療機関にてすでに導入されており、今後実施する施設がより一層増加するであろう。そこで当技師会としても、将来性や重要性の高い遺伝子染色体検査に関する学術部門を新たに設置し、研究会や情報提供などの事業を積極的に展開する。

### ②事業内容

次期2年間は他学術部門やすでに遺伝子染色体部門が活動している近隣地臨技との共同開催の形式で開催する。まだまだ導入施設が少ない現状であり、部門単独開催では参加人数も少なく、費用対効果が乏しいことが大きな理由である。

- 1) 平成26年6月14日（土） 場所：草津まちづくりセンター  
「造血器腫瘍の遺伝子染色体検査について」（血液検査部門との共催）  
講師：藤巻慎一先生（天理医療大学）
- 2) 平成26年10月25日（土） 場所：滋賀医大附属病院  
「病理組織を用いたがん治療関連の遺伝子検査について」（病理検査部門との共催）  
講師：シスメックス株式会社 学術担当
- 3) 平成26年11月8日（土） 場所：メルパルク京都  
「血液領域の新たな遺伝子染色体検査について」（京都府技師会遺伝子検査研究班との共催）  
講師：三菱化学メディエンス株式会社 学術担当

### （部門役員）

部門長	入野 保	滋賀県立成人病センター 臨床検査部
副部門長	竹島 通	大津赤十字病院
会計	植村 宗弘	滋賀県立成人病センター 研究所
委員	奥野 広子	滋賀医科大学医学部附属病院
委員	竹内 明子	市立長浜病院

# 平成26年度滋賀県臨床検査技師会予算

平成26年 4月 1日 から平成27年 3月 31日 まで

(単位:円)

	予算額内訳			本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
	公益	共益	法人会計				
<b>I. 事業活動収支の部</b>							
<b>1. 事業活動収入</b>							
①入会金収入							
入会金収入	7,500	0	7,500	15,000	15,000	0	
入会金計	7,500	0	7,500	15,000	15,000	0	
②会費収入							
正会員会費収入	1,415,000	0	1,415,000	2,830,000	2,850,000	△ 20,000	
賛助会員会費収入	0	0	1,470,000	1,470,000	1,350,000	120,000	
会費収入計	1,415,000	0	2,885,000	4,300,000	4,200,000	100,000	
③事業収入							
事業活動収入	262,000	1,250,000	40,000	1,552,000	600,000	952,000	
広告料金収入	0	660,000	0	660,000	720,000	△ 60,000	
交付金事業収入	2,584,000	0	0	2,584,000	2,584,000	0	
事業収入計	2,846,000	1,910,000	40,000	4,796,000	3,904,000	892,000	
④補助金収入							
地方公共団体助成金収入	35,000	0	0	35,000	35,000	0	
民間助成金収入	1,540,000	0	30,000	1,570,000	1,400,000	170,000	
補助金等収入計	1,575,000	0	30,000	1,605,000	1,435,000	170,000	
⑤寄付金収入							
寄付金収入	130,000	43,000	0	173,000	450,000	△ 277,000	
寄付金収入計	130,000	43,000	0	173,000	450,000	△ 277,000	
⑥雑収入							
受取利息収入	0	0	3,000	3,000	3,000	0	
雑収入	0	0	5,000	5,000	10,000	△ 5,000	
雑収入計	0	0	8,000	8,000	13,000	△ 5,000	
事業活動収入計	5,973,500	1,953,000	2,970,500	10,897,000	10,017,000	880,000	
<b>2. 事業活動支出</b>							
①事業費支出							
福利厚生費支出	1,012,000	1,408,000		2,420,000	1,395,000	1,025,000	
旅費交通費支出	665,000	30,000		695,000	490,000	205,000	
通信運搬費支出	434,000	180,000		614,000	490,000	124,000	
消耗什器備品費支出	0	0		0	0	0	
消耗品費支出	2,258,000	93,000		2,351,000	2,242,500	108,500	
印刷製本費支出	955,000	440,000		1,395,000	1,100,000	295,000	
賃借費支出	995,000	60,000		1,055,000	660,000	395,000	
保険料支出	0	0		0	10,000	△ 10,000	
諸謝金支出	805,000	90,000		895,000	845,000	50,000	
委託費支出	10,000	50,000		60,000	50,000	10,000	
雑支出	242,000	48,400		290,400	231,500	58,900	
事業費支出計	7,376,000	2,399,400		9,775,400	7,514,000	2,261,400	
②管理費支出							
役員報酬支出			200,000	200,000	246,000	△ 46,000	
福利厚生費支出			0	0	0	0	
会議費支出			210,000	210,000	100,000	110,000	
交際費支出			10,000	10,000	40,000	△ 30,000	
旅費交通費支出			205,000	205,000	270,000	△ 65,000	
通信運搬費支出			70,000	70,000	150,000	△ 80,000	
消耗什器備品費支出			140,000	140,000	200,000	△ 60,000	
消耗品費支出			235,000	235,000	210,000	25,000	
修繕費支出			5,000	5,000	10,000	△ 5,000	
印刷製本費支出			250,000	250,000	220,000	30,000	
光熱費支出			0	0	56,000	△ 56,000	
賃借費支出			580,000	580,000	960,000	△ 380,000	
保険料支出			0	0	10,000	△ 10,000	
諸謝金支出			20,000	20,000	10,000	10,000	
租税公課支出			0	0	10,000	△ 10,000	
負担金支出			0	0	0	0	
雑支出			8,000	8,000	11,000	△ 3,000	
管理費支出計			1,933,000	1,933,000	2,503,000	△ 570,000	
事業活動支出計	7,376,000	2,399,400	1,933,000	11,708,400	10,017,000	1,691,400	
事業活動収支差額	△ 1,402,500	△ 446,400	1,037,500	△ 811,400	0	△ 811,400	

II. 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
①特定資産取崩収入							
記念式典準備金取崩収入				0		0	
近畿学会準備金取崩収入				0		0	
特定資産取崩収入計				0		0	
投資活動収入計				0		0	
2. 投資活動支出							
①特定資産取得支出							
記念式典準備金繰入支出				0		0	
近畿学会準備金繰入支出				0		0	
特定資産取得支出計				0		0	
投資活動支出計				0		0	
投資活動 収支差額				0		0	
III. 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入計				0		0	
2. 財務活動支出							
財務活動支出計				0		0	
財務活動収支差額				0		0	
IV. 予備費支出							
当期収支差額	△ 1,402,500	△ 446,400	1,037,500	△ 811,400	0	△ 811,400	
前年度繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	△ 811,400	0	0	△ 811,400	0	△ 811,400	

**参考資料:平成26年度記念式典および祝賀会 予算**

収入		本年度予算案	前年度予算	増減	備考
公益事業	記念式典	0	0	0	
共益事業	祝賀会	1,150,000	0	1,150,000	
収入 計		1,150,000	0	1,150,000	

支出		本年度予算案	前年度予算	増減	備考
公益事業	記念式典	815,000	0	815,000	
共益事業	祝賀会	1,146,400	0	1,146,400	
支出 計		1,961,400	0	1,961,400	
収支差額		△ 811,400			